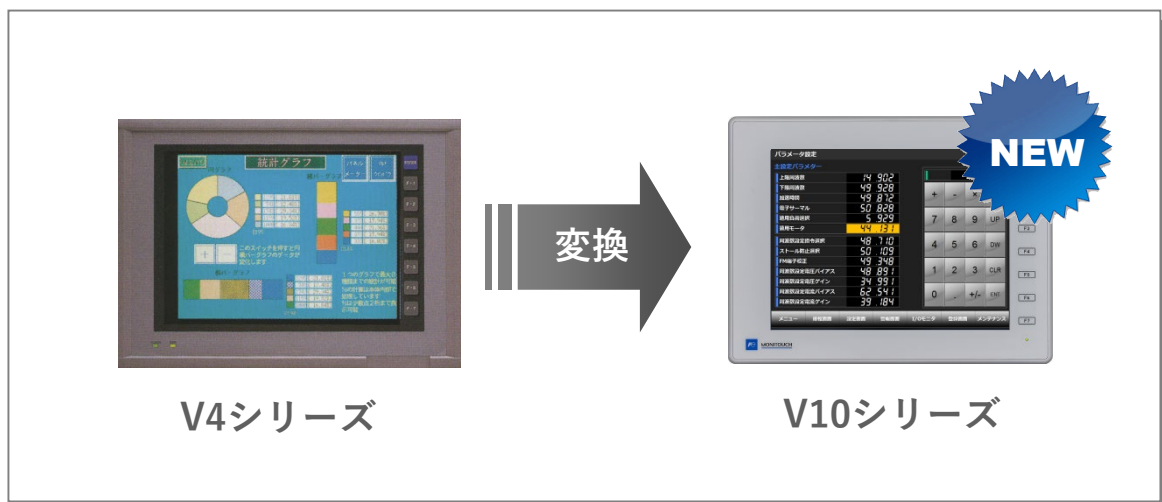


MONITOUCH

V10リプレイスガイド 【V4シリーズ編】



■ [置き換え推奨型式一覧](#) P2

■ [作画ソフト](#) P5

■ [画面データの変換](#) P5

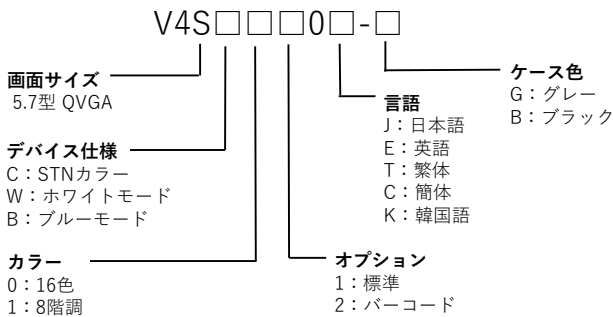
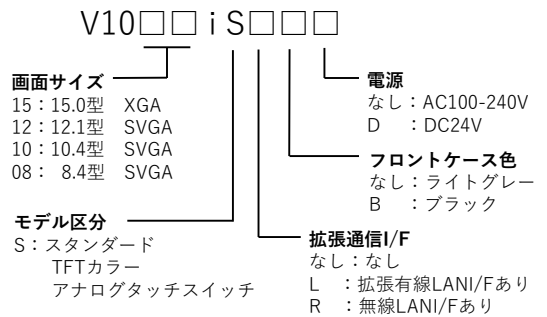
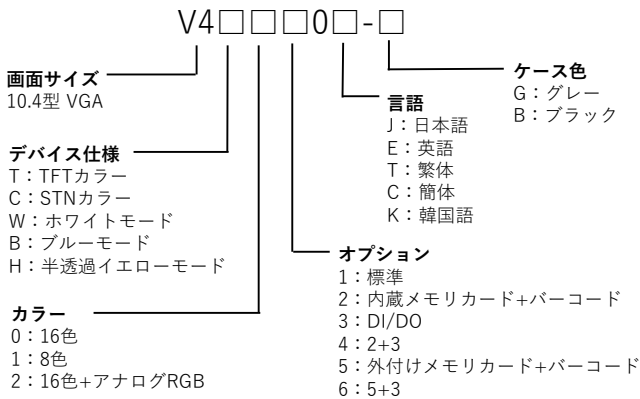
■置き換え推奨型式一覧

V4シリーズからV10シリーズへの置き換え型式一覧です。ご使用のV4シリーズ型式をご確認の上、選定してください。

サイズ	V4型式		V10型式		参照
	グレー	ブラック	ライトグレー	ブラック	
10.4型 VGA	V4Txxxx-G	V4Txxxx-B	V1010iS	V1010iSB	P3
	V4Cxxxx-G	V4Cxxxx-B			
	V4Wxxxx-G	V4Wxxxx-B			
	V4Bxxxx-G	V4Bxxxx-B			
	V4Hxxxx-G	V4Hxxxx-B			
5.7型 QVGA	V4SCxxxx-G	V4SCxxxx-B	V10に5.7型はありません。		-
	V4SWxxxx-G	V4SWxxxx-B	サイズ、解像度が同じTS2060iをご使用ください。		
	V4SBxxxx-G	V4SBxxxx-B			

※ 置き換え推奨型式は、使用上の制約が少ない型式を記載しています。推奨型式以外への置き換えも可能です。お客様のシステムに合わせて選択ください。

型式詳細



■V4→ V10 Standard

V4とV10 Standardは、画面データの解像度が異なります。

V4 : 640 x 480 → V10 : 800 x 600ドット

解像度が同じ本体に置き換える場合は、V9Liteをご使用ください。

V4の画面データをV10に変換する場合は、自動リサイズ機能をご使用ください。レイアウトのずれが発生した場合は手動で修正してください。

パネルカット寸法が異なります。オプションのパネルアダプタを使用してください。



V4



V1010iS

ハード仕様

項目		V4
外形寸法 WxHxD (mm)		328.0 x 240.0 x 97.0
パネルカット WxH (mm)		317.0(+0.5/-0) x 229.0(+0.5/-0)
表示デバイス		TFTカラー/STNカラー/ホワイトモード ブルーモード/半透過イエローモード
表示色		16色/8色
解像度		640 x 480ドット
タッチスイッチ		マトリックス
通信I/F	シリアル	D-Sub25pin x1 : RS-232C / RS-422/485 端子台 : RS-422/485
	バーコード	D-sub9pin x1 : RS-232C ※6
ストレージ		専用メモリカード ※6
RGB出力		1CH ※8
電源		AC85~265V

V10 Standard	
303.8 x 231.0 x 53.8	
289.0(+0.5/-0) x 216.2(+0.5/-0) ※1	
TFTカラー	
1,677万色 ※2	
800 x 600ドット ※3	
アナログ ※4	
D-Sub9pin x1 : RS-232C / RS-422/485 ※5 モジュラー8pin x2 : RS-232C / RS-485	
モジュラー8pin x2 : RS-232C ※7	
SDカード/SDHCカード/SDXCカード USBメモリ	
開発中 2024/4発売予定	
AC100~240V	

※1 取付パネルアダプタ「PAD-V610」を使用して取付可能です。P4参照。

※2 ピクチャ、3Dパーツ、リモートデスクトップのみ、その他は65,536色表示。

※3 解像度がSVGAになります。画面データ変更時、自動リサイズ機能をご使用ください。レイアウトのずれが起きた場合は手動で修正してください。

※4 V10本体で、画面上の2点押しはできません。画面とファンクションスイッチとの2点押しに変更が必要です。

※5 既存のDsub25ケーブルを流用する場合は、弊社変換ケーブル「D9-D25」をお求めください。端子台をご使用の場合は、「TC-D9」をお求めください。

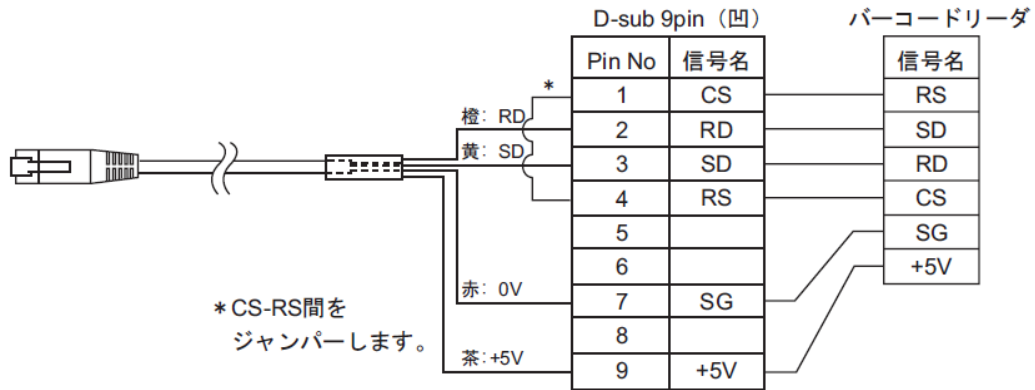
※6 V4x□0 (□ : 2,4,5,6) のみ

※7 弊社製ケーブル「V6-BCD」をお求めいただき、MJ←→Dsub9ピン変換ケーブルを作成してください。結線図はP4参照。

※8 V4T2x0のみ

■バーコード MJ←→Dsub9ピン変換ケーブル結線図

V4からV10に置き換える場合、弊社製ケーブル「V6-BCD」をお求めいただき、以下のMJ←→Dsub9ピン変換ケーブルを作成してください。



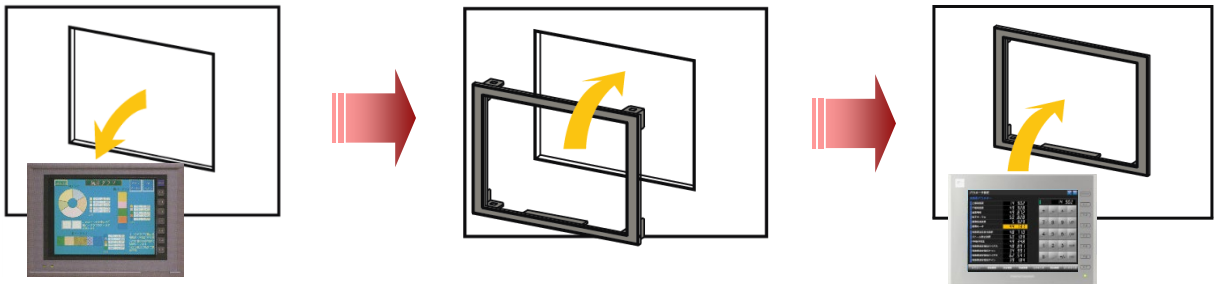
■取付パネルアダプタ (PAD-V610)

V4シリーズパネルカットにV10を取り付ける際に使用します。

1. V4をパネルから取り外します。

2. 取付パネルアダプタを取り付けます。

3. V10本体を取り付けます。



■ 作画ソフト

本体	作画ソフト	OS	転送ケーブル ※1
V4	V-SFT-5	Windows Vista (32bit, 64bit) Windows 7 (32bit, 64bit) Windows 8 (32bit, 64bit)	・ GD-CPVケーブル ※2 ・ V-CPケーブル 弊社製 (MJ~Dsub9) + ADP25-M 弊社製アダプタ
V10	V-SFT-6 Ver.6.2.0.0以降	Windows 8.1 (32bit, 64bit) Windows 10 (32bit, 64bit) Windows 11 (64bit)	・ USBケーブル (USB mini-B~USB-A) ・ LANケーブル ※3 ・ V-CPケーブル 弊社製 (MJ~Dsub9)

※1 V10はSDカード/USBメモリ、V4xx□ (□: 2,4,5,6) は専用メモリーカードによる画面データの転送も可能です。

※2 ケーブルは自作することも可能です。配線はV4シリーズの『ハード仕様書』を参照してください。

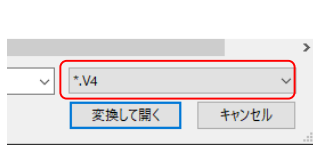
※3 V10のLANポートはAuto-MDIXに対応しています。HUBの有無に関係なく、ストレートケーブル/クロスケーブルの使用が可能です。

■ 画面データの変換

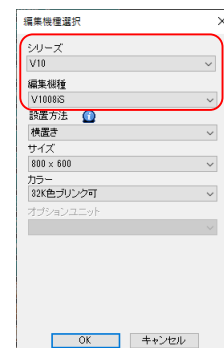
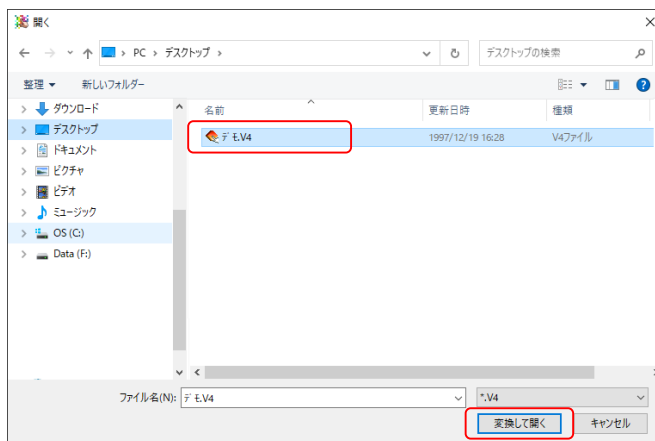
V-SFT-6 (Vシリーズ用作画ソフト) で、V4→V10データ変換できます。

■ 変換手順

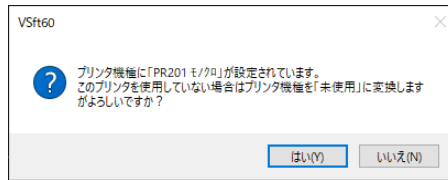
1. V-SFTを起動し [開く]、または [ファイル] の [開く] をクリックします。画面データファイルをV-SFT-6にドラッグしても起動できます。この場合手順4.に進みます。
2. [開く] ダイアログでファイルの拡張子を [.V4] に変更します。



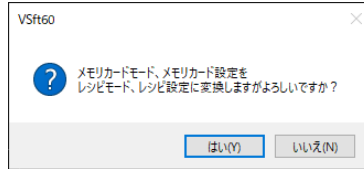
3. V4シリーズの画面データファイルを選択し、[変換して開く] をクリックします。[編集機種選択] が開きます。
4. V10シリーズの機種を選択し、[OK] をクリックします。



5. 右のダイアログが表示される場合があります。
 プリンタを接続しない場合：はい
 プリンタを接続する場合：いいえ
 をクリックします。

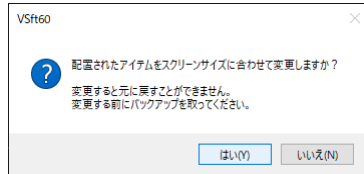


6. 右のダイアログが表示される場合があります。
 「はい」をクリックします。



※メモリカード内のデータ変換が
 必要です。
 『メモリカードモード変換』
 マニュアルを参照してください。

7. 解像度の異なるデータを変換した場合は、
 右のダイアログが表示されます。
 パーツを拡大する場合：はい
 パーツを拡大しない場合：いいえ
 をクリックします。



※レイアウトのずれが発生した場
 合は、手動で修正してください。

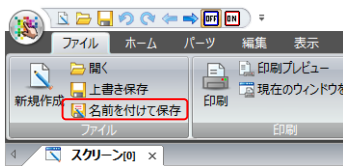
8. 以下のダイアログが表示される場合があります。
 [はい] をクリックすると、エラーチェックウィンドウで使用不可の機能・設定が確認できます。
 [対処方法] を確認の上、修正してください。

変換前のV4データでも同様の警告メッセージが出ている場合は、そのままご使用いただいても影響ありません。



エラーチェック				
カテゴリ	場所	説明	対処方法	
警告	オーバーラップライブラリ [7]	ノーマルオー	画面より大きいオーバーラップを作成しています	オーバーラップの幅
警告	オーバーラップライブラリ [8]	ノーマルオー	画面より大きいオーバーラップを作成しています	オーバーラップの幅

9. V-SFT上にV10シリーズ用に変換された画面データファイルが
 表示されます。名前を付けて保存します。



V10データに変換後、V4データに戻すことはできません。
V10本体で動作確認の上、ご使用ください。